

七宝児童館 ちびっこあつまれ(音楽あそび)

令和3年10月28日(木)

参加人数(8 組 20 人)

確認印

--	--	--	--	--

ね ら い	○音や曲に合わせて保護者や友だちと体を動かして遊ぶ楽しさを知る。	
時間	事業内容	環境および援助のポイント
10:30～	<p>○あいさつ・体操</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「じゃがいも体操」をする。 <p>○職員紹介、自己紹介をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丸くなって、1人ずつ名前を言う。言えない子は、保護者に言ってもらう。 <p>○今月の手遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こぶたぬきつねこ」 <p>○誕生会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9・10月生まれの誕生会(名前・年齢・好きな食べ物・好きな遊び)を聞く。 ・「ハッピーバースデー」を歌い、プレゼントを渡す。 <p>○季節の歌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「どんぐりころころ」「おおきなくりのきのしたで」 <p>○リズム遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「うちゅうせんにとって」の曲に合わせて、歩く・止まる・走る・ポーズ 厚生員の掛け声に合わせて動きを真似する。 ・2回目はドレミマットを足で踏みながら色々な音を楽しむ。 <p>○絵本を観る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お話の歌を歌い、「おーいかばくん」を観る。 <p>○あいさつ・体操</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「さよならまたね」を踊り、帰りのあいさつをする。 <p>※次回 11月11日(木)「工作あそび」を告知</p>	<p>CD、CDプレーヤー カメラ、ベビーベット 作り物のマイク</p> <p>・あなたのおなまえは？のメロディーにのせて優しく語りかけ 言えない子には無理強いせず 保護者に任せ、温かく見守ってく。</p> <p>誕生日ボード、プレゼント 誕生カード、平均台 ピアノ ドレミマット</p> <p>・子どもにわかりやすいように 大きな動作をとりながら 笑顔で盛り上げていく。</p> <p>絵本「おーいかばくん」CD</p>

評価反省 「うちゅうせんにとって」の曲はリズムにのりやすく、楽しく体を動かすことが出来ていた。

準備オッケー！の掛け声のところは、こちらが大きな声でポーズを決めて言うことで子どもたちも

真似をして声を出してくれていた。今回はドレミマットを使用した。目新しいものに子どもたちは興味を示し

何度も足で踏みながら音を楽しんでいた。これからも色々な楽器に触れ、音楽を楽しめるようにしていく。

七宝児童館 児童館まつり

							確認印		
事業目的	・コロナ禍でも楽しめる環境を提供し、様々な遊びの中で創意工夫しながら楽しむ。								
日時	令和3年8月5日(木)10:00～								
	参加人数	男	21名	参加人数		名	参加人数		名
		女	57名			名			名
	計	78名		計	名		計	名	
時間	事業内容						環境および援助のポイント		
10:00～ 5分間隔	<p>○受付(密を避けるため申し込みで渡した受付時間で入館してもらう)</p> <p>・検温と消毒をする 担当:清水</p> <p>・カスタマイズしてきたムササビを受付で渡してスタート時間を記入してもらったら出発!! (設定時間以内にゴール出来たら特賞あり)</p> <p>○ムササビびゅ～んを完成させる(図書室)</p> <p>・申し込みでもらったムササビに、割りばしを貼り付ける</p> <p>・出来上がったら2階へ上がる</p> <p>○「ムササビびゅ～ん」(乳児室) 担当:花木</p> <p>・1人3回までチャレンジできる(1回でも入ればそこで終了)</p> <p>・完成したムササビを飛ばす</p> <p>・A,B,C,Dどこかに入ったら先住民(花木)に記入してもらう 3回とも失敗したら残念賞・・・</p> <p>○「パクパクパニック」(大集会室) 担当:新井田</p> <p>・ワニ、もしくはピラニアを1匹釣る</p> <p>・口の中に貼ってあるシールの色を確認してジャングルクルーズ(新井田)に記入してもらう (※赤・青・黄・緑・特賞の5種類のシールが口の中に貼ってある)</p> <p style="text-align: center;">2枚目に続く</p>						<p>名簿・カメラ・体温計・消毒 職員の各衣裳・ペン(1人1本)</p> <p>・小学生と幼児でタイムは別やり方の見本・テープ2～3個 プルトップ・割りばし・輪ゴム (製作済)</p> <p>A・B・C・Dの切り株(作り物) テープ・輪ゴム付き箸の予備</p> <p>・小学生と幼児の立ち位置を テープで区別し、小さい子でも 無理なく楽しめるようにする。</p> <p>ワニ・ピラニア・釣り竿 ビニールシート 大きなワニ、岩などの壁面</p> <p>・釣り竿を振り回したり、人に向け たりしないよう声を掛けながら 怪我のないよう見守っていく。</p>		
	<p>○「アマゾンDASH」(大集会室) 担当:武藤・新井田</p> <p>・乗用玩具に乗って、アマゾンを駆け抜ける</p> <p>・障害物やおサルさん(武藤)が投げてくるものに当たらないようにゴールまで進む!</p> <p>・ゴールしたらジャングルクルーズ(新井田)に記入してもらう</p> <p>※時間制限があるので空いているコーナーから回ってもらう (主に新井田が状況を見て声を掛けるようにする)</p> <p>○すべてのコーナーを回ったら1階へ降りる 担当:清水</p> <p>・入り口のジャングルクルーズ(清水)にタイムを記入してもらう</p> <p>・景品をもらったら冒険の旅inアマゾンは終了!!</p> <p>ビニール手提げは全員プレゼント+景品2個</p> <p>特別賞3つ・・・弓矢</p> <p>早かったで賞・・・お楽しみ</p> <p>※環境図 別紙参照</p>						<p>乗用玩具・山(作り物)・脚立 ワニ・カバ・フラミンゴの壁面 カラーボール</p> <p>・サル役とクルーズ役で声を掛け 合ってスムーズに進むように 連携を図っていく。</p> <p>景品・箱</p> <p>・入り口で混雑しないように景品を わかりやすく配置して、導線 を作っておく。</p>		
評価反省	<p>・今年は密にならないように受付時間を分散させた。館内は込み合うことなくスムーズに流れていてよかった。</p> <p>・「ムササビびゅ～ん」は飛ばすコツをつかむまでは上手く飛ばせず苦戦する子が多くいた。幼児には難しかった様だが、家へ持ち帰っても遊べるものなので家で飛ばし方を考えて遊んでもらえるように声を掛けていった。「パクパクパニック」のコーナーでは、色や表情が違うワニをいくつも用意しておいたので選ぶ楽しさも子供も保護者も喜んでくれ、楽しく釣る姿が見られて好評だった。</p> <p>・特別賞を見事釣りあげた子は声を上げて喜び、大満足で帰っていった。今回は長い時間ではなく入れ替わり制ではあったが、遊びの内容に満足してもらえたようで、笑顔で帰る姿を多く見ることが出来て安心した。来年度も子どもの喜ぶ姿につながるよう工夫していく。</p>								

確認印

ねらい	『親子で体を動かし、運動会ごっこを楽しむ。』 『ストーリーを楽しみながら、アンパンマンになりきって競技に参加する。』 ◎ コアラ運動会に参加する。	
時間	活動及び配慮したい事	準備
10:00	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来館し、朝のあいさつをする。 ・出席ブックにシールを貼る。(保護者:名簿に○をつける。) *初回なので出席ノートをもらい名前を書く。毎月持参する事を伝える。 ・シール付き名札を付ける。 ・身長・体重を計測する。(自由) ・自由に遊ぶ・片付けをする。 	コアラ看板 壁面飾り(歌詞等) 鉛筆 マジック シール付き名札 消しゴム シール 体重計 ボールペン
10:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 朝の会をする。 ・「おはようの歌」を歌い、あいさつをする。 ・出席をとる。 ・誕生児の紹介をする。 *8月 1名/10月 1名/11月 1名 	コアラ人形 キーボード 冠 カメラ 誕生カード見本
10:50	『コアラ運動会』 ○ 開会式 <ul style="list-style-type: none"> ・体操「ブルブルブルドック」をする。 ・みんなで選手宣誓をする。「(厚生員)がんばるぞ！(全員)エイエイオー!! ※ この時点で、今後の競技の為に2グループに分けておく。 ○ 「そらとべアンパンマン！(アンパンマンに変身)」「親子」 <ul style="list-style-type: none"> ・親子で手をつないで直線を往復走る。(途中でアンパンマンに着替える) ※ お面とマントを嫌がる子には無理強いをしなくてもよいことを伝える。 ※ 勝敗をつけないので、子どものペースに合わせてもらうことを伝える。 ※ 2グループに分けて、1人ずつ行う。 ※ ブロックからジャンプする際には、必ず手を持ってもらうよう伝える。 ○ 「ともだちはどこかな？(パトロール中に友達を見つかる)」「親子」 <ul style="list-style-type: none"> ・裏返しカードから1枚引き、表向きのカードから同じカードを見つかる。(1人1キャラ) ※ 探すことに夢中になってぶつからないように1グループずつ行い、さらに間隔も十分とれるようにカードを配置する。 ※ 見つけたカードは手持ちで元の場所に帰る。 ○ 「いっぱいパンをあげよう(お腹が空いてる友達に顔をあげる)」「子ども」 <ul style="list-style-type: none"> ・ジャムおじさんとバタコさんの顔がついた箱にパンを入れる。 ※ 密にならないように1グループずつ行う。 ※ 箱は少し高い位置に置き、より運動要素を取り入れた競技内容にする。 ○ 「くらえ！アーンパンチ！！(バイキンマン一味が登場し退治)」「親子」 <ul style="list-style-type: none"> ・巨大サッカーボールを転がしていき、ダダンダンにぶつける。 ※ 転がしている最中にボールに巻き込まれないようにゆっくり進んでもらう ことを保護者にはしっかりと声掛けをする。 ※ 2グループ同時にスタートして、1体のダダンダンにぶつける。 ○ 閉会式 <ul style="list-style-type: none"> ・アンパンマン登場 ※ アンパンマンからメダルの授与をしてもらう。 	CD「ブルブルブルドック」 「アンパンマンのCD」 CDデッキ、 変身セット人数分 (お面、マント) カラーコーン 軟質ブロック(台形) カード(×4枚ずつ) ・カラーパンマン ・しょくぼんまん ・メロンパンナちゃん ・あかちゃんまん 箱2つ (ジャムおじさん・バタコ) アンパンマン、メロンパンナ、 ロールパンナの顔のパン サッカーボール(大)2個 ダダンダン1体 バイキンマン、ドキンちゃん コキンちゃんの壁面 アンパンマンメダル アンパンマン着ぐるみ
11:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 帰りのあいさつをする。 ・「おかえりのうた」を歌い、あいさつをする。 ・名札の返却をする。 ・コアラ人形と握手をする。 *次回を楽しみにできるように声をかけ行事を締める。 	コアラ人形 乗用玩具 ブロック 他
反省	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会のテーマを「アンパンマン」にした事で、子ども達はとても喜んで参加できていたように思う。内容もストーリー性を持たせて、一つ一つの競技の意図や内容をわかりやすく説明し、よりアンパンマンになりきりながら楽しんで取り組めるようにした。 ・競技中には、できたことを褒めたり、声掛けをして会自体が盛り上がるように配慮した。 ・また、保育園にも協力依頼し、アンパンマンの着ぐるみを最後に登場させたことでふれあいの時間も持て、最後まで楽しんで参加することができた。 	

美和児童館 クリスマス会(定員50名)

										確認印				
事業目的	○ゲームをしたり、サンタと触れ合いながらクリスマスの雰囲気を楽しむ。 ・一人一人が楽しめるよう子ども達の様子を見ながら会を進めたり、盛り上げたりする。													
日時	令和3年12月25日(土)10:00～													
	参加人数	男	38 名			男	名			参加人数	男	名		
		女	名			女	名				女	名		
		計	名			計	名				計	名		
時間	事業内容							準備など						
9:50	○ 受付 ・名簿に○を付ける。(参加者の体調に留意する。) ・参加者は遊戯室に集まる。(5分前になったら、玩具を片付けて集まるよう放送)							【事前準備】 ・参加者名簿作成 ・遊戯室カーテン装飾 ・クリスマスツリーを玄関から移動 ・名簿・鉛筆・CD・マイク・クリスマス壁面						
10:00	○ あいさつ ・室内装飾に目を向けたり、クリスマスの由来を伝えたりしながら、クリスマス会に期待が持てるようにしていく。													
10:05	◎ 子ども達による出し物 ・子ども達はキャンドルをもって入場する。 「ミュージックベル演奏」(♪きよしこの夜) ※ あらかじめ参加者を募り、数回練習をしておく。(予定:5人)							・ミュージックベル(ド～ファ(高音)) ・楽譜 ・長机3台						
10:15	◎ 厚生員出し物(パネルシアター「ピコピコテレパシー」) ※ 子どもの反応をみながらゲームを進めていく。							・パネルシアター ・パネルシアター台						
10:30	◎ みんなでゲームをする。 ○ 教合わせゲーム ・厚生員が出したお題と同じ数分の友達を集めて座る。 【お題】 「冬っぽい物」 ※ 前後左右、十分に間隔を開けながらゲームをするよう伝える。 ※ ゲーム中は必ずマスクを着用の上進めるようにする。 ※ 状況を見て、子ども達が慣れてきたらお題を出す人を子ども達にも振っていく。							・各ゲームで数が合わなくて足りないところに厚生員が補助に入っていく。						
11:10	◎ サンタクロースの登場 ※ サンタクロースは歩いて登場(トナカイはソリを引いてくる) ○ サンタクロースの出し物(手品) ・サンタクロースの手品を観る。 ※ 状況に応じて、子ども達を巻き込みながら手品を進めてもらう。							・サンタ衣装(服、帽子、ブーツ、袋) ・手品用品 ・CD ・ソリ 【サンタ】 ・・・伊藤先生(中央児童館) 【トナカイ】 ・・・鬼頭先生						
11:15	◎ サンタクロースに質問コーナー ・あらかじめ質問を募集しておいて、BOXから質問を選びサンタに質問する。 (質問内容は、参加申し込み時から質問BOXを用意しておき、紙に書いて入れておいてもらう。名前は記名でも無記名でもよい。) ※ 答えられなかった質問は後日サンタさんに手紙を書いてもらうことにし、英語で書いて掲示しておく。							・質問BOX ・質問用紙 ・鉛筆						
11:30	◎ サンタクロースからプレゼントをもらう。 ・密を避ける為に、少数事順番に呼んでサンタさんからプレゼントをもらう。 ※ プレゼントをもらった際にはお礼を言うことも伝えていく。 ※ 子どもにはお菓子/児童館用におもちゃも厚生員に渡してもらう。 ◎ サンタクロースお見送り ※ サンタクロースは退場 ◎ 終了							・プレゼント(お菓子詰め合わせ)50人分 ・児童館用の玩具						
評価反省 ・飾りつけやクリスマスソングを流して雰囲気作りをした。開始時来館状況により少し遅れてのスタートとなったので、○分前に集合というようお願いをしておくべきだった。 ・会の序盤で「様々な年齢の参加者がいるので、ゲームや出し物の観賞では、みんなの協力により楽しい会になる」ことをお願いしたことで、小学生の参加者はその場に応じてメリハリをもって参加をしてくれていたのが良かった。 ・今回は普段利用している児童から有志を募り、ミュージックベルの演奏をお願いした。数回練習の日を設けたが一生懸命練習に参加をしてくれたり、発表時もとても集中して演奏してくれていたのが、演奏終了時には参加者全員で拍手を送り達成感が味わえるようにした。 ・ゲームでは、異年齢であることを考慮して、子ども達も巻き込みながらゲームを進めたことで、保護者も含め楽しむ様子が見られてよかった。 ・今後も様々な行事において、子ども達が主体となって進めるような行事の計画をしていきたいと思う。														

甚目寺中央児童館 コアラ教室

令和3年 11月 16日(火)

参加人数(組 人)

確認印

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物の製作を楽しむ。 ・お店屋さんになりきり、ごっこ遊びを楽しむ。 	
時間	事業内容	環境および援助のポイント
10:30	<ul style="list-style-type: none"> ○体操をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・「エビカニクス」に合わせて、楽しんで体操をする。 ○朝の挨拶をする。 ○出席確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・先生から名前を呼ばれたら、元気よく返事をし、2ヶ所のタンブリンをたたきに行く。 ○スタンプ帳に、スタンプを押してもらう。 <ul style="list-style-type: none"> ・スタンプ帳を出し、今月のアンパンマンスタンプを押してもらう。 ○誕生会をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・誕生児は、児童館から冠・写真を貼った誕生日カードを先生からもらう。 ・みんなで、歌のお祝いをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者にも体操してもらうよう声をかけ、厚生員も元気に体操する。 ・厚生員も元気よく挨拶する。 ・元気よく返事ができたことを褒め、認める。 <p><用意する物> CD、CDデッキ、タンブリン、スタンプ赤、アンパンマンはんこ</p>
10:40	<ul style="list-style-type: none"> ○「お店屋さんごっこ」をする。 ・3グループに分かれて、たい焼き、アイスクリーム、ピザを製作する。 <ul style="list-style-type: none"> ①たい焼き <ul style="list-style-type: none"> ・たい焼きのお腹に、あんこ・クリームを入れる。 ②アイスクリーム <ul style="list-style-type: none"> ・コーン 画用紙にコーンの柄を描き、円錐型に丸める。 ・アイス わら半紙を丸めて、タックシールで包む。細かいタックシールをちぎって、アイスに貼る。 ③ピザ <ul style="list-style-type: none"> ・ピザにソース・チーズ・具材をのせる。 	<p><用意する物> それぞれの製作材料、マジック、セロテープ</p>
10:50	<ul style="list-style-type: none"> ・お店屋さんとお客さんに分かれて、ごっこ遊びをする ①お店屋さん どのお店屋さんにするのかを決め、それぞれの作り方を覚える。「いらっしゃいませ」とお客さんに声を掛け、なりきる。 ②お客さん 買い物袋(お金が入った財布が入っている)を持って、買い物に行く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お店屋さんとお客さんの掛け合いを楽しめるよう助言する。 <p><用意する物> それぞれのお店の帽子、品物</p>
11:20	<ul style="list-style-type: none"> ○「どうぶつたいそう」をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・みんなでどうぶつになったつもりで、かわいらしく踊る。 ・次回の日にち、事業内容を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生員が見本となり、かわいらしく踊る。 <p><用意する物> CD</p>
評価反省	<p>交代で3つのお店屋さんを行いました。たい焼き屋さんでは鉄板の型にたい焼きをはめひっくり返す動作やアイスクリーム屋さんではアイスクリームをコーンに入れる動作を楽しむことができました。売るだけでなく、調理をする過程のごっこ遊びは大変良かったと思いました。恥ずかしいのか「いらっしゃいませ。」「これください。」と言うことができない子が多かったので、見本を見せて、言葉の掛け合いが出来るように促しました。</p>	

甚目寺中央児童館 あみものをしよう

		確 認 印							
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ あみものの楽しさを知る。 ○ 最後まで編み上げた達成感を感じる。 								
日時	令和3年 11月15日(月)			令和3年 11月17日(水)			令和3年 11月18日(木)		
	参加人数	15:30～	17名	参加人数	15:30～	17名	参加人数	15:30～	20名
	計			計			計		
時間	事 業 内 容						環境および援助のポイント		
15:30	<ul style="list-style-type: none"> ○「てあみくん」を使ってマフラーを編む。 ・「てあみくん」のサイズを決め、好きな色の毛糸1玉を選び、机ごとに分かれる。 ・編み方を聞き、編んでいく。 (目を飛ばさないよう、また糸がきつくなならないよう気を付けて編んでいく。) ・編みたい長さまで編めたらボンボリの色を選ぶ。 ・ビニール袋に入れ持ち帰る。 						<ul style="list-style-type: none"> ・「てあみくん」と毛糸を、選びやすいようにかごに入れて置いておく。 ・目を飛ばしたり、糸を引っ張って固く編まないように声をかける。 ・穴が開いたり糸がきつくなった時は、戻して編みなおしをするように促し、きつくなった糸は緩めるように手助けをしていく。 ・完成できるよう励ましていく。 ・編み終わったらボンボリをつけてもらえることを話し、楽しみに仕上げられるように声をかけていく。 ・出来上がったら、ビニール袋に入れて持ち帰れるようにする。 <p><用意する物> てあみくん、毛糸、セロテープ、ビニール袋、毛糸で作ったボンボリ</p>		
<p>子ども達から人気の高い行事なので、昨年に引き続き行いました。全員が完成させたいと気持ちを高く持ち、最後まで編み完成させることに期待しているので、途中失敗しても修復することを選択しきれいに作品を作ろうと意欲的に取り組んでいました。3日間の行事であるが、仕上げるができなかった児童には、その後も続けて出来る様に場を作り最後まで編めるようにしたところほとんどの子が編みあげ満足したようでした。最後まで出来たという達成感を感じてくれた行事になったと思えました。</p>									

確認印			

ね ら い	<p>○歌に合わせて友達と歌ったり踊ったりして楽しさを感じる。</p> <p>○手の機能を図り、シールの貼りかたを覚える。</p>	
時間	事業内容	環境および援助のポイント
<p>9:00~</p> <p>10:30</p> <p>11:00</p>	<p>○受付をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名簿に名前を書く。(保護者) ・出席カードにシールを貼る。 <p>○あいさつをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の歌「せんせい おはよう」を親と一緒にやる。 <p>○お天気坊や 今日の服装</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天気など尋ね、男の子と女の子に、帽子や服、持ち物を貼る。 <p>○歌遊び「バスにのって」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親の膝に乗ってリズムに合わせて動く。 ・英語の遊び歌「大きな栗の木の下で」 ・踊れる子は前に出て、先生と一緒に踊る。 <p>○手あそび「かみなりどん」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で先生を見ながら踊る。 <p>○紙芝居「おべんとうのえんそく」</p> <p>エプロンシアター「おべんとう箱」</p> <p>○工作あそび「おべんとう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤の紙を丸めて、端をつぶして、×を書きウインナーを作る。 ・おにぎりの真ん中に黒のタックシールを貼る。 ・黄色の紙を丸めて卵焼きを作る。 ・箱におにぎり、ウインナー、卵焼き、レタス、毛糸のスパゲティを入れて、お弁当を作る。 ・箱に好きな絵を描く。 <p>○おわりのあいさつをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰りのあいさつをする。 <p>*次回の日程 (10/18 月)</p>	<p>○シール・出席カード</p> <p>○友達とぶつからないようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お天気坊やセット ・パネルシアターなど ・CD <p>・紙芝居、エプロンシアター</p> <p>・製作の用意</p> <ul style="list-style-type: none"> 色画用紙 タックシール 毛糸 プチプチ 新聞紙 マジック

<p>評価反省</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お天気坊やが終わった後に皆が触りたがったので、すぐに片付けるか、裏返すと良かった。 ・お弁当の蓋に絵を描くのが楽しそうだった。カラフルなペンを渡して正解だった。 ・自分のお弁当箱を作ることができて、抱えて喜んでいる様子が見られた。
--

甚目寺南児童館 小学生事業 リース作り

										確認印			
ねらい	○クリスマスツリーの飾りを自分で作り楽しむ。												
日時	令和 3 年 11 月 20 日 (土)												
	参加人数	14:00~	15 名	参加人数		名	参加人数		名	参加人数		名	
		計	15 名		計	名		計	名		計	名	
時間	事業内容						環境および援助のポイント						
15:30~	<p>○作り方の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童館の先生の話聞く <p>○リース本体を作る</p> <ul style="list-style-type: none"> * 紙で作った輪っかに、緑の紙テープをくるくると巻く。 * 紙テープの最後を幾重にも巻き留める。 <p>○折り紙で鐘を作る</p> <ul style="list-style-type: none"> * 銀色の折り紙を丸めてテープを貼り、筒状にする。 * 筒にした折り紙の真ん中に毛糸を置いて、片側をキュッとすぼめる。 <p>○リースを飾り付ける</p> <ul style="list-style-type: none"> * リースの本体に、星や丸のタックシールを貼って飾る。 * 折り紙のリボンと鐘をテープで貼って完成させる。 						<ul style="list-style-type: none"> ・輪っか ・紙テープ(緑) ・折り紙(銀) ・毛糸(オレンジ、水色など) ・タックシール(星・丸) ・折り紙のリボン 						
評価反省													
・紙テープを巻く際に、手が小さい子は途中でゆるんできまして難しくそうだった。													
・折り紙の鐘は簡単に作ることが出来て可愛らしく、華やかになったので取り入れて良かった。													
・友達とタックシールを交換し合って好きな色を貼ったりと、楽しそうに制作している姿が見られた。													

甚目寺北児童館 コアラ教室11月

令和 3年 11月18日(木)

参加人数(12 組 29 人)

確認印

--	--	--	--

ねらい	○親子で協力して食材を作り、お店屋さんの雰囲気味わう。	
時間	事業内容	環境および援助のポイント
10:15	◎受付(1階) ・名簿に名前を書く。(保護者)	・声かけしながら親子の様子(体調、機嫌など)を見る。
10:30	◎朝の挨拶 ・名前を呼ばれたら前に出てタンバリンを叩き、シールと名札をもらう。 ・シール帳に11月のシールを貼る。 ◎月日、お天気調べ。 ◎手遊び「パンダ・うさぎ・コアラ」 ・曲と違った動物に合わせる。	*シール・シール帳 ・親しみを込めて1人1人の名前を呼ぶ ・一緒に答えるように言葉がけをする。 *CD・ラジカセ ・手遊びの見本を見せ、言葉がけをする。
10:40	◎11月生まれのお誕生日会 ・♪だれにだってお誕生日♪の曲を流す。 ・みんなで手拍子をする。 ・おめでとうとみんなで声をかける。 ◎パネルシアター『おでん』 ◎今月の活動	*冠 ・お誕生日カード ・お誕生日の子をお祝いするために一緒になって喜びを味わい手拍子出来る様言葉をかけてあげる。 ・見やすいところに移動させる。 ・子どもに質問しながらお話を進める。
10:50	『レストラン』 ・保護者に手伝ってもらいながらお子様ランチを作る。 1. ハンバーグ ・ハンバーグにタックシールで作った目玉焼き(黄身と白身)のパーツを貼る。 2. トマト作り ・丸めてあるトマトに葉っぱのシールを貼る。 3. フライドポテト作り ・黄色の折り紙を使って折り線に合わせて折りポテトの形を作る。 4. ライス作り ・オレンジ、赤、緑のタックシールを細かく破り、コップに貼っていく。 5. ケーキ作り ・四角に折った折り紙の上に花の形のタックシールを貼る。	・親子の作っている姿を見ながらおいしそうなどと声をかけてあげる。 ・親子の様子を見ながら援助する。(タックシールや両面テープの剥がしかた) ・食材の材料を個々に分けておく。 ・子どもに作ってもらうように声をかける。 ・プレートに並べるときは、子どもに自由に並べてもらう。 ・レストランにいる雰囲気音楽をかける。 ・おいしくできたことをほめてあげ、家に帰っても遊べるように声をかける。
11:15	・出来上がった材料を紙のプレートに載せお母さんと一緒にごっこ遊びをする。 ◎あそびうた「ごきげんよう」・みんなで一緒に歌って踊る。	*CD・ラジカセ ・言葉がけをしながら一緒に歌って踊る。
11:30	◎終わりの挨拶・12月のお知らせを聞く。	◎相談しやすいような環境を作る。
<p>評価反省 お子様ランチ作りでは、保護者によっては子どもを主にして作って見守る人もいれば自分で作ってしまっている人など様々で、もう少し子どもにやってもらうように言葉がけが必要だった。出来上がりはみんな大喜びで子ども同士で「おいしいね!」と言って食べる真似をしたり大事そうに並べている子もいた。男の子もおままごとが大好きなので来年も食材を変えて行ないたい。</p>		

甚目寺北児童館 小学生行事 『スノードームを作ろう』

		確認印			
ねらい	・クリスマスの雰囲気を知り、スノードームを工夫して作る。 ★一人ひとりのイメージを大切に、コミュニケーションをとりながら一緒に考えていく。				
日時	令和3年 11月22日(月)15:45～	11月25日(木)15:45～			
	参加人数	9名	参加人数	9名	参加人数 計 18名
時間	事業内容			環境および援助のポイント	
15:50	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> (準備) ・シート・紙・ボンド ・雑巾・ウェットティッシュ ・のり・ラメ・スパンコール・スプーン ・ペットボトルに水・じょうご・わりばし ・プラカップ・ペットボトルのふた ・リボン・飾りになるもの・プチプチ </div> ◎受付をし、図書室に入室する。 ・着席する。(基本3人×3G) ◎スノードームを作る。 ・あいさつをしたり話をする。 ・見本を見る。 ・注意事項や作り方の説明を聞く。 ・びんを配ってもらう。(呼名) ・イメージが決まった子から作る。 (作り方) ・ボンドではりつける。(薄くのぼす) ・(増やしたいものがある場合は。) ・のりや水をはかる。 ・瓶の中に入れる。 ・中に混ぜたいものを考える。(ラメ・色等) ・入れて混ぜる。 ・ふたを閉めリボンを結ぶ。(結んでもらう。) (注意事項) ・びんは大切に。 ・分量はきちんとはかる。 ・ラメは入れすぎない様少しずつ。 ・共有するものは譲り合って。 独り占めしない。 ・できたものをお互い見せ合ったり話をする。 ・大事に持ち帰る			・汚れてもいいようにシートや紙を敷いておく。またこぼれたり汚れても対応できるように、雑巾やウェットティッシュを準備しておく。 ・必要なもの(ボンド・プラカップ・ペットボトル・水等)をグループ毎に準備しておく。 ・消毒・検温・記名の上入館するよう声をかける。 ・はしゃいでいる子や緊張している子もいるかもしれないので話をし、皆が説明を聞ける状態になってから始めるようにする。 ・びんの扱い方について話したり、みなで共有するものについては使い方の説明を予めしたりし、皆で考えたりし、大切に扱うことや、順番に使うこと、失敗してしまった時にどうするか等に気付くような声掛けを心掛ける。 ・子どもの反応やつぶやきを大切に、工夫したり考えたりする姿を認め、寄り添ったり援助したりするように心掛ける。 ・ボンドの部分は乾かないと最後にふたができないので、早めに皆が使えるよう確認する。必要に応じてセロテープで仮止めしておく。 ・ラメやビーズは、選んで使えるようカウンターに準備しておく。たくさん入れすぎると大雪になってしまってしまうので、少しずつ入れるよう声をかける。 ・できたものを紹介し、お互いのを見あったり話したりできるような時間を作る。 ・必要に応じて(自転車で帰る子)割れない様プチプチで包んであげる。	
評価反省 見本を示しておき、申し込みを募った。見本を見てやりたいと申し込み、その子たちからの口コミで申し込みが広がった。今回はお気に入りを入れたほうがいいのではと、中に入れるマスコット等は持参してもらうこととした。自分で量を測ったり、自分のものを使用したり、色や入れるものを選んだり、量を加減したり、と簡単な活動で、自分で行ったり選択する部分を多く持つことで、自分だけのスノードームが完成し嬉しそうであったし自慢げであった。終了後、参加していない子からも「作りたかった」という声が聞こえ、また来年度はバージョンアップして行おうかと思う。					

甚目寺西児童館 ちびっこあつまれ(工作あそび)

令和 2年 11月 18 日(水)

参加人数(15 組 30 人)

確認印				

ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 親子でふれあい遊びや、体操したりして楽しむ。 ○ 誕生児をみんなでお祝いする。 ○ 様々な素材を使いながら、親子で製作を楽しむ。 	
時間	事業内容	環境および援助のポイント
9:00～ 10:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受付をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・名簿に名前を書く。(保護者) ・出席カードにシールを貼る。 ○ 体操「アンパンマン体操」 <ul style="list-style-type: none"> ・お面とマントをつける。 ○ 親子あそび「みんなみずあそび」 <ul style="list-style-type: none"> ・親子で部屋の真ん中に大きな円を作る。 ○ 歌あそび「バスにのって」 <ul style="list-style-type: none"> ・アンパンマンの仲間達のぬいぐるみを出す。 ・親の膝に乗ってリズムに合わせて動く。 ○ あいさつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・出席カード ・シール ・お面 ・マント ・CD ・コロナウィルス感染予防の為 当面の間はアンパンマンの お面・マントの使用は無し ・友達とぶつからないようにする。 ・アンパンマンのぬいぐるみ
水分補給		
11:00 11:10 11:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 誕生日会をする。今月は誕生児0人 <ul style="list-style-type: none"> ・誕生児を皆で祝う。(4月から9月までの誕生児も含む) ○ 読み聞かせ <ul style="list-style-type: none"> ・手遊び「はじまるよ」 ・大型えほん「ぴよーん」・マジカルシアター「動物」 ○ にしじどうかんにこここ劇場「ミニシアター」 <ul style="list-style-type: none"> ・アンパンマンの仲間たち ○ 工作あそび <ul style="list-style-type: none"> ・「アンパンマンのおもちゃ」 ・ストローと紙コップを使って手の動くおもちゃを作る。 ○ 評価表についての説明をする。 ○ おわりのあいさつをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・手遊び「さよならあんころもち」 ・帰りのあいさつをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 冠・メッセージカード・壁面等 ・大型えほん ・アンパンマンのぬいぐるみ ・材料一式 ・ストロー・割りばし等を使う為 危険が無いように配慮する。

評価反省 今回から受け入れる定員を15組までとした為、いつもより余裕があり、子どもたち一人一人の

様子やママ達の様子・反応・表情などにも目を向ける事ができた。読み聞かせやマジカルシア

ターは集中して見る事ができた。工作はアンパンマンの顔を嬉しそうに作る様子が伺えた。

甚目寺西児童館 キーホルダーを作ろう

		確 認 印			
ねらい	○変わった素材での製作を、楽しむ。プラ板を熱した時の変形に興味を持つ。				
日時	令和2年11月30日(月)午後3時30分～				
	参加人数	73 名	参加人数	名	参加人数 名
時間	事 業 内 容			環 境 お よ び 援 助 の ポ イ ン ト	
15:30～	<p>○ あいさつ</p> <p>○ 工作「キーホルダーを作ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーホルダーの見本を見せながら作り方の説明をする。 ・質疑応答 ・下絵をえらぶ。 ・材料を受け取った子から製作を始める。 ・色鉛筆で下絵に色ぬりをする。 ・ぬり終わったら台紙に名前を書き、プラ板をのせて厚生員の所に持ってくる。 ・オーブントースターで熱を加えて焼く。 ・出来上がった作品に紐をつけて、キーホルダーを完成させる。 <p>○ 評価反省</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終わった子から行事の感想を伝え、退室する。 			<ul style="list-style-type: none"> ・厚生員が子ども達にわかりやすく、見本をみせる。 ・下絵(イラストをプラ板に印刷しておく)鬼滅の刃(ねずこ・たんじろうれんごく)すみっこぐらし等 ・プラ板 ・色鉛筆 ・紐 ・オーブントースター ・ホイル等 ・完成した子どもから一人一人に言葉がけをしながら感想を聞き取る。 	
<p>評価反省 現在人気の「鬼滅の刃」のキャラクターを下絵に取り入れた為、子供たちが「鬼滅だ!」「わあ! たんじろうだ!」など、とても興奮した様子が伺えた。制作中も一生懸命とても丁寧に色をぬっていた。自分だけのオリジナルのキーホルダーが出来上がり、ランドセルに付けている子どもたくさん見かけ、もう一つ作りたい! という子ども多くいた。次はプラ板をキーホルダーではなく、磁石などに変更し、また行事に取り入れたい。</p>					